

例

履 歴 書 (そ の 1)			氏 名	金 龍 作	
年	月	日	居 住 関 係	学 歴・職 歴	身 分 関 係
昭26	4	18	大韓民国慶尚南道晋陽郡文山面 安全里○番地		出生
31	9	2	父母と渡日, 横浜市戸塚区幸町 ○番地 (42.3まで)		
33	4			市立五幸小学校入 学	
39	3			同校卒業	
"	4			市立第一中学校入 学	
42	3			同校卒業	
42	4		東京都新宿区柏木○丁目○番地 に移転 (52.8まで)	私立松木高等学校 入学	
45	3			同校卒業	
45	4			昭和食品 (株) 勤務 営業担当	
52	9		東京都北区東十条○丁目○番地 に移転 (60.8まで)		韓国人姜和子と事 実婚
53	8	20			上記 婚姻届出
60	3	16			母死亡
"	9		東京都中野区野方○丁目○番○号メゾン○○ 301号室に移転 (現在まで)		
61	3			前記会社退職 平元.3月まで(株)石山工業 でアルバイト	
63	5	26			長女 信子出生
平元	4	1		東京寿商事(株)入社 営業担当	
平13	4	1		第一営業部販売課 衣服販売係長 営業担当 (現在まで)	

- (注) 1 「年」は、日本の元号で記載する。
 2 履歴事項は、古い年代のものから漏れなく記載する。例えば、学歴については、転校、中途退学、卒業の学部等についても記載し、職歴については、勤務先だけでなく、担当した職種についても記載する。
 また、身分関係については、父母の死亡、事実婚についても記載する。
 3 用紙が不足するときは、同一用紙を用いて記載する。
 4 この書面は、申請書ごとに作成するが、15歳未満は不要である。